

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：水産業費 目：水産業振興費

事業名【新】外来魚生息拡大防止対策事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 里川振興課 水産振興室 水産係 電話番号：058-272-1111(内4216)

E-mail：c11428@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 1,100 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,100	0	0	0	0	0	0	0	1,100
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

令和元年に揖斐川中下流部でコクチバスの生息が確認された。また、令和3年には馬瀬川下流部でもコクチバスの生息が広がっていること確認された。コクチバスは外来生物法で特定外来生物に指定されている肉食魚であり、低水温環境へ適応できることと、高い遊泳力をもつことから河川において繁殖し、アユ等の水産資源に対する食害が発生する恐れがある。また、河川で一度定着・拡大してしまうと完全な駆除が極めて困難である。

そこで、令和2年度よりいくつかの漁法により、コクチバスの駆除効果を検証したところ、漁業者および遊漁者からの買い取りが最も費用対効果が高いことが分かり、コクチバスの買い取り事業に対し助成を行う。

(2) 事業内容

○コクチバスの買取活動を支援

(3) 県負担・補助率の考え方

コクチバス被害は揖斐川において大垣市、瑞穂市、大野町、神戸町及び安八町の5市町、下呂市の馬瀬川の最低でも6つの市町にまたがる広域問題である。さらに、県下全域に広がる恐れがあることから、県が対応する必要がある。県内各地で積極的な取り組みが行えるよう、事業補助率は1/2以内とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	1,100	コクチバスの買い取り活動費への補助
合計	1,100	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

○ぎふ農業・農村基本計画 (R3～R7)
第6章 主要品目別施策
(19)淡水魚

(2) 国・他県の状況

特定外来生物等による被害の防止措置に対する支援 (水産庁基本方針)
栃木、群馬、長野、滋賀県においてコクチバスの買い取り補助を実施。

(3) 後年度の財政負担

令和4年までに効果的な駆除方法の検討と漁協への指導を行い、漁協が自力で駆除を行える体制をつくる。

(4) 事業主体及びその妥当性

漁業法第六条 国及び都道府県は、漁業生産力を発展させるため、水産資源の保存及び管理を適切に行うとともに、漁場の使用に関する紛争の防止及び解決を図るために必要な措置を講ずる責務を有する。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

- ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)
3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)
2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	外来魚生息拡大防止対策事業費補助金
補助事業者（団体）	岐阜県漁業協同組合連合会
補助事業の概要	（目的）コクチバスの生息拡大および漁業被害の防止 （内容）効率的な駆除法である買取活動を支援することで、コクチバスの生息拡大および漁業被害の削減を図る。
補助率・補助単価等	定率 （内容）事業に要する経費の1/2以内 （理由）全国内水面漁業協同組合連合会が実施する内水面水産資源被害対策事業により、買い取りを含めた駆除事業の費用の1/2が補助されるが、残りの1/2を県単事業として補助する。
補助効果	アユ漁業の生産性の向上に寄与
終期の設定	終期7年度 （理由）新たな農業・農村基本計画の目標年次であるため。

(事業目標)

<p>・終期までに何をどのような状態にしたいのか コクチバスの生息域において、買取機会を創出し、コクチバスの生息拡大及び漁業被害の削減を図る。</p>

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R4)	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
①駆除量 (kg)	0	西濃：200kg 馬瀬：300kg	西濃：200kg 馬瀬：300kg	西濃：200kg 馬瀬：300kg	-
②被害防止額（千円）	0	7,000	7,000	7,000	-

補助金交付実績 (単位：千円)	H30年度	R元年度	R2年度
	-	-	-

(これまでの取組内容と成果)

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和 3 年度	
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	コクチバスは外来生物法で特定外来生物に指定され、高い遊泳力と低水温環境への適応から、岐阜県のシンボルであるアユに対する食害が懸念されるものであり、県の関与は妥当である。
<ul style="list-style-type: none"> 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満) 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	水産庁補助事業(補助率1/2以内)を活用できるのは、県下で岐阜県漁業協同組合連合会のみであり、併せて本事業を活用することで、効率化を図ることができる。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> 事業が直面する課題や改善が必要な事項
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
